

問1 南アメリカ州のブラジルでは、世界的な需要の高まりに応えるために畜産業が盛んに行われていますが、これに伴う環境への影響が議論されています。生産されている家畜と、それに関連して発生している課題の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2023年 群馬県公立入試 類似)

1. 豚：冷涼な気候に適応させるための森林の伐採	2. 羊：乾燥地での過放牧による砂漠化の進行	3. ヤギ：高地での飼育に伴う土壌浸食の発生	4. 牛：放牧地の確保を目的とした熱帯林の伐採
--------------------------	------------------------	------------------------	-------------------------

問2 ブラジルにおいて、水力発電が発電電力量の大部分を占める主要なエネルギー源となっている地理的な理由として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 秋田県公立入試 類似)

1. 一年を通じて雨が降らない乾燥した気候であり、河川の水位が安定しているため	2. アマゾン川やパラナ川などの豊かな流量を持つ大河川に恵まれているため	3. 国土の大部分が急峻な山脈で構成されており、ダム建設に適した落差が得やすいため	4. 石炭や石油などの化石燃料が国内で全く産出されず、輸入も困難なため
---	--------------------------------------	---	-------------------------------------

問3 オーストラリア南東部にある都市の気候統計を分析すると、1月の平均気温が20度をを超えて最も高く、6月から8月にかけては15度以下まで下がっています。また、降水量は年間を通じて極端な乾季がなく、各月50ミリメートルから100ミリメートル程度で安定しています。この地域の気候特性と地理的条件の説明として正しいものはどれですか。 (2026年 滋賀県公立入試 類似)

1. 南半球に位置するため日本とは季節が逆になり、温帯に属するため一年を通じて一定の降水が見られる。	2. 北半球の温帯と同様の季節変化を示すが、南東貿易風の影響で夏にのみ降水が集中する。	3. 乾燥帯に属しているため、気温の変化に関わらず年間を通じて降水量は極めて少なく、常に乾燥している。	4. 赤道に近い熱帯に属するため、一年中高温多湿であり、1月に最も降水量が多くなる。
--	---	---	--

問4 オーストラリアへの移民の出身地域に関する変化について、1940年代から1970年代前半までの状況と比較して、1970年代後半以降に顕著に見られるようになった特徴として正しいものはどれか。 (2016年 長野県公立入試 類似)

1. アフリカ諸国からの労働力としての移民が、全移民の半数を超えるようになった。	2. イギリスやアイルランドなどのヨーロッパ出身の移民がさらに高い割合を占めるようになった。	3. アジアや東南アジア、オセアニア諸国からの移民が大幅に増加した。	4. 北アメリカや南アメリカからの移民が、ヨーロッパからの移民の数を上回った。
--	--	------------------------------------	---

問5 ブラジル、アメリカ合衆国、アルゼンチンの3か国に共通する農業・畜産業の特徴として正しいものはどれか。統計上、これらの国々は特定の品目で世界シェアの上位を占めている。 (2024年 三重県公立入試 類似)

1. いずれの国もサトウキビが最大の生産品目であり、世界生産の過半数をこの3か国で占めている。	2. 広大な国土を活かした大規模な経営が行われ、牛肉の生産において世界的に重要な地位を占めている。	3. 農産物のほとんどを自国内で消費しており、他国への輸出はほとんど行われていない。	4. アジア諸国と比較して労働力が豊富なため、すべて人力に頼った労働集約的な稲作が行われている。
---	---	--	--

問6 オセアニア州に位置する、ある国についての説明として最も適切なものを次の中から選びなさい。この国は1平方キロメートルあたりの人口密度が約3人と極めて低く、2000年から2020年にかけて国内総生産（GDP）が3倍以上に拡大したという統計データがあります。 (2026年 福島県公立入試 類似)

1. かつては白豪主義をとっていたが、現在は周辺の島々とともに「アジア太平洋経済協力会議（APEC）」の事務局を置いている。	2. 鉄鉱石や石炭などの豊富な鉱産資源を背景に、アジア諸国などへの輸出を伸ばして経済を成長させている。	3. 英語を公用語としているが、世界一の人口を抱えており、安価な労働力を活用したIT産業が経済を牽引している。	4. 広大な熱帯雨林を開発し、大豆やトウモロコシなどの農作物を世界中に輸出することで急速な発展を遂げている。
--	---	---	--

問7 南アメリカ大陸の南部、およそ南緯30度から45度の範囲に位置するアルゼンチンにおいて、広大な草原地帯の名称と、そこで盛んに行われている産業の組み合わせとして正しいものはどれか。 (2019年 鳥取県公立入試 類似)

1. サバナと呼ばれ、低木がまばらに生える環境でコーヒーの栽培が行われている。	2. パンパと呼ばれ、小麦の栽培や牛の放牧が盛んである。	3. タイガと呼ばれ、広大な針葉樹林を利用した林業が盛んである。	4. セルバと呼ばれ、熱帯雨林の環境を活かした天然ゴムの採取が行われている。
---	------------------------------	----------------------------------	--

問8 鉄鉱石の国際的な取引について、ブラジルの状況を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2021年 京都府公立入試 類似)

1. 世界最大の鉄鉱石生産国であるが、国内での消費量が多いため輸出量は世界第3位にとどまっている	2. 輸出量では世界第1位だが、鉄鉱石の品質が低いため生産額ではオーストラリアを下回っている	3. 鉄鋼業の発展により鉄鉱石の消費が急増しており、現在は世界最大の鉄鉱石輸入国となっている	4. 生産量と輸出量の両方で、オーストラリアに次ぐ世界第2位の地位を占めている
--	--	--	---

問9 南アメリカ大陸の西側に連なるアンデス山脈では、標高に応じて栽培する作物や土地利用を変化させています。標高が2,000メートルから3,000メートル程度の、比較的温暖な地域で主に栽培されている作物はどれですか。 (2015年 山口県公立入試 類似)

1. ジャガイモ	2. 米	3. 小麦	4. トウモロコシ
----------	------	-------	-----------

問10 アルゼンチンの首都ブエノスアイレス周辺に広がる広大な平野「パンパ」の農業と気候の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。なお、この地域は1月頃に気温が高く7月頃に低くなる季節特性を持ち、年間を通じて安定した降水量が見られる地域です。 (2019年 神奈川県公立入試 類似)

1. 乾燥した気候のため、地下水路を利用してわずかな土地で綿花や大麦を栽培している。	2. 地中海性気候に属しており、夏の乾燥に強いオリーブやぶどうの栽培が盛んである。	3. 熱帯の気候を活かし、広大なプランテーションでコーヒーや天然ゴムの栽培が行われている。	4. 温暖湿潤気候のもと、広大な土地を活かして企業的な牧畜や小麦の栽培が行われている。
--	---	---	---

問11 オーストラリアにおける先住民アボリジニをめぐる社会的な背景や政策について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2022年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 北極圏から移住してきたイヌイトと同様に、現在でも憲法によって狩猟のみを生活手段とすることが義務付けられている。	2. かつての白人優先主義を反省し、現在は多様な民族の文化や権利を尊重する多文化主義の政策がとられている。	3. ニュージーランドにおける先住民マオリとの権利紛争を解決するため、内陸部の乾燥地帯に専用の独立国家を建設した。	4. スペイン語を公用語とするヒスパニックと呼ばれる人々が人口の大半を占めるようになったため、伝統文化の保護が廃止された。
--	---	---	---